

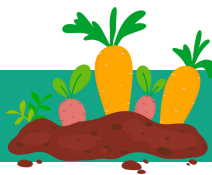


火災後の 自家栽培農産物の点検

個人向けガイドライン

山火事後、煙や灰が自家栽培した果物や野菜に悪影響を及ぼすことがあります。以下の簡単なガイドラインを参考に、作物が汚染されていないかチェックし、収穫して食べて良いかどうか、十分な情報を得た上で判断してください。

疑わしい場合は、廃棄しましょう。



家庭菜園で採れた農産物を使ったり食べたりする前に

火災の煙は、灰や燃えた天然または人工の物質が原因で発生した**汚染物質**を運びます。庭の灰を掃除する際は、N95マスク、ゴム手袋、長靴、長袖シャツ、長ズボンなどの個人用保護具を着用してください。

一般的な汚染物質:

- 道路、車庫。自動車産業から出る石油製品などの**炭化水素**。
- 金属、古い建物の塗料や配管、電子機器、電池、多くの工業プロセスに含まれる鉛、カドミウム、ニッケル、ヒ素などの**重金属**。
- 農場や景観の場、機械や器具に含まれる**化学物質**。
- 火災で被害を受けた地域内の工業用地や建物で使用または保管されている**有害物質**。



大気質指数(AQI)が「危険」の場合は、ガーデニングをしない。

山火事では、大量の粒子状物質や大きな灰の塊が発生し、長距離を移流するため、健康被害をもたらします。煙の臭いがしたり、灰を見かけたら注意してください。

お住まいの地域の大気質はこちらからご確認ください: <https://bit.ly/42iDA40>
詳細は <https://www.aqmd.gov/smokesafety> をご覧ください。

風の影響で灰の被害を受けた地域では

大気質が安全である場合の家庭菜園の農産物を点検するための最善の方法:

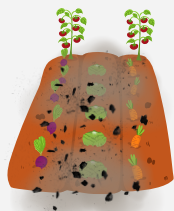
- 表土、植物、樹木に灰が付着していないかチェックする。
- 土や灰を取り除くため、**屋外**でホースやバケツにきれいな水を溜めて農産物を下洗いです。
- 屋内で農産物を扱う前に手をよく洗う。
- レタスや葉物野菜は外側の葉を取り除く。
- 農産物は冷たい流水でよく洗い、揉み洗いです。調理や料理を出す前に皮をむく。
- ケールのような葉脈の深い青菜や、桃のようなうぶ毛のある果物は、10%の白酢の液に浸して土の粒子を取り除く。
- ニンジンやジャガイモのような土の中で育つ根菜類は、汚染物質を吸収しやすいので食べないでください。
- 汚染された土壌に作物を植えてはいけません。
- 適切に洗われた木から採れる果物は食べても安全です。

大量の灰で覆われている地域では

農産物が完全に灰で覆われている場合は、**庭の廃棄物**専用のゴミ箱に捨ててください。

農産物をしっかりと洗うことで汚染物質を低減することはできますが、植物が吸収した可能性のある毒素を取り除くことはできません。

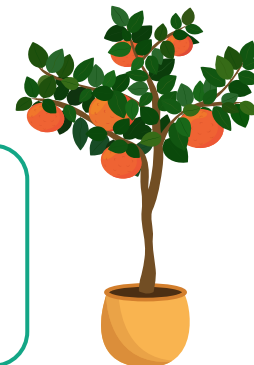
疑わしい場合は、破棄しましょう。



家に入る前に靴を脱いで、清潔な服に着替えてください。灰を家の中に持ち込まないようにするため、煙のついた衣類は袋に入れ、二次汚染を防ぐために別々にすぐ洗濯してください。

大量の灰に覆われていない場所では、土壌改良を行う。

土壌に堆肥、肥料、ピートモスを加えることで、農産物への汚染物質の吸収を減らすことができます。むき出しになった土を、木くず、草の刈りくず、堆肥、さらにきれいな土で覆えば、汚染物質への暴露を減らすことができます。庭やガーデニングに肥料や土壌改良剤として灰を使用してはいけません。



本ガイドラインに関するご質問は、環境衛生課までお問い合わせください。

Eメール: email@ph.lacounty.gov 電話番号: (888) 700-9995

Japanese [1/22/2025]



COUNTY OF LOS ANGELES
Public Health